

利賀ダム工事用道路・一般国道471号利賀バイパス トンネル着工式(南砺市利賀村長崎～押場間) 開催概要

式典の概要

日時:令和2年8月7日(金) 15:00～16:00
場所:TONAMI翔凜館(富山県砺波市三島町11-8)
出席者:綿貫元衆議院議長(利賀ダム建設促進期成同盟会会長)、石井富山県知事、橋衆議院議員、野上参議院議員、堂故参議院議員、柴田参議院議員、田中南砺市長、夏野砺波市長、高橋高岡市長、夏野射水市長、県議会議員、各市議会議員、国交省 藤巻治水課長、岡村北陸地方整備局長、中野企画部長、新井田河川部長、森若道路部長、三塚用地部長
地元関係者、富山県、南砺市、砺波市、富山市、高岡市、小矢部市、射水市
主催:利賀ダム工事事務所・富山県 計約60名
後援:利賀ダム建設促進期成同盟会・国道471号整備促進期成同盟会



鍬入れ



祝辞 綿貫 元衆議院議長

ダム検証などから足踏みをしたが、本日ここに、トンネル工事の着工式が挙行政され、着実に事業が推進していると実感。利賀ダムは庄川沿川住民の安全安心を確保するなど極めて重要な事業であり、早期完成に向け関係各位の支援、協力をお願いするとともに同盟会としても最大限努力する所存。



祝辞 橋 衆議院議員

利賀ダムの様々な工事用物資を輸送する大事な道路。また、利賀地域との往来が安心して出来るようにする意味で大変待ち望まれている。トンネルを早く掘り上げて、早く堤体工事に入って、事業の目的を達していけるように、一段と努力していきたいと決意している。



祝辞 野上 参議院議員

この工事用道路トンネルが着工したことは本当に意義深く、バイパスとして完成すれば本当に地域の利便性が飛躍的に高まる。一般国道利賀バイパスは本体工事と平行して出来るわけですから、早期完成に向けてみなさまと共に努力して参りたいと思います。



祝辞 堂故 参議院議員

利賀ダムの建設促進にとって、大きな節目となる工事用道路の着工を迎えた。ここ数年、北九州、熊本県、長野県など水害が大変厳しい。後悔しないように利賀ダム完成のため早くこの工事を完成させなければならない。皆さんと一緒に頑張りたい。



祝辞 柴田 参議院議員

利賀ダムの一日も早い完成は地域住民にとって大きな悲願であります。同時に国道471号は能登、県西部そして飛騨と繋がって産業振興や生活に欠くことのできない道路として期待をされている。この着工式が大きな第一歩になることは間違いない。

【式次第】

- ・開式
- ・式辞
- ・挨拶
- ・祝辞
- ・地元挨拶
- ・来賓紹介
- ・祝電披露
- ・工事計画説明
- ・小学生からのビデオメッセージ
- ・鍬入れ
- ・閉式



地元小学生からのビデオメッセージ



地元挨拶 田中 南砺市長

地元南砺市として、利賀ダム建設事業が着実に一歩ずつ前進していることを実感し、大変喜ばしく思う。安定的な治水と生活の利便性の向上を実現する利賀ダム建設事業の早期完成に向け、事業の促進に最大限努力していく所存。



挨拶 石井 富山県知事

トンネルの着工に伴い、利賀バイパスの全線開通が実現性を増し、利賀ダム建設への期待の高まりや県西部の観光振興や産業経済の活性化に向けた機運が高まると考えている。国土強靱化や地方創生のためにも、地方の安全安心といった基盤づくりが大切であり、県として利賀ダム建設及び一般国道471号利賀バイパスの早期全線開通に向けて整備促進を働きかけていく。



式辞 岡村北陸地整局長

地球温暖化に伴う気候変動の影響は顕在化し、水害の頻発化、激甚化とともに、その一方で無降水日数の増加や積雪量の減少による渇水の増加が懸念されます。河川改修とあわせて、皆様の生活の基盤を守る礎となるよう利賀ダム建設事業を鋭意進めて参ります。

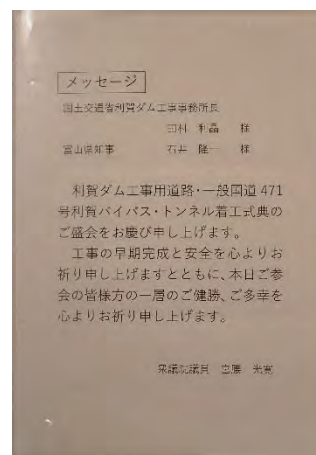
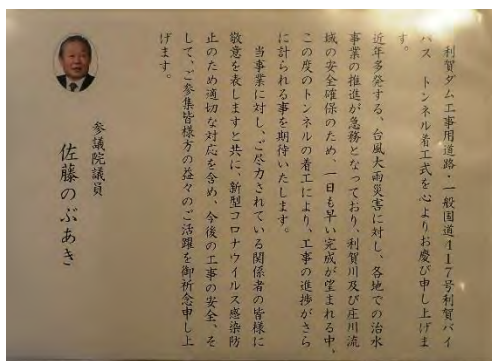
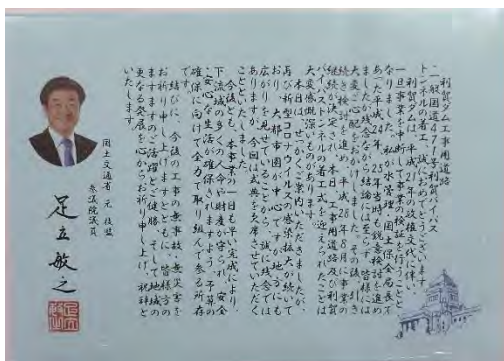
利賀ダム工事用道路・一般国道471号利賀バイパス トンネル着工式 (南砺市利賀村長崎～押場間)



会場内



鍬入れ



祝電